



福祉医療費受給者証 (乳幼児用・ひとり 親家庭用)の更新手 続きはお済みですか

乳幼児用・ひとり親家庭用の受給者証の有効期限は7月31日です。現在受給中の人には更新申請書を送付していただきますので、申請期限内に更新の手続き(申請書の提出)をしてください。また、新たに該当される人は申請の手続きをしてください。

乳幼児医療費助成制度

美祢市の乳幼児医療費助成制度は、3歳未満児に限り所得制限を撤廃し、所得に関係なく3歳になられる月の末日までの受給者証を交付できるようにしています。

ひとり親家庭医療費助成制度

ひとり親家庭医療費助成制度は、市町村民税所得割非課税世帯の母子家庭及び父子家庭が対象となっています。

更新・申請手続き

持参するもの 健康保険証
(カード式は受給者証交付対象者分)

※平成22年1月2日以降に美祢市に転入された人は、市町村民税の確認できる書類(納税通知書、課税証明書など)が必要になります(乳幼児用は父母分)。

申請期限 7月30日(土)・日曜日、祝日を除く)

申請場所 地域福祉課、各総合支所、各出張所

問合せ先 地域福祉課

(☎0837(52)5228)

地域別農業参入企業 研修会

新たな事業展開として、農業への参入をお考えの企業へ、農業参入に係る情報や個別相談を行う研修会を開催します。

日時・場所

7月納付カレンダー

納付種別	納付対象
固定資産・都市計画税	2期
有線テレビ使用料	2期
国民健康保険税	1期
後期高齢者医療保険料	1期
介護保険料	1期
住宅使用料	7月分

納期限 8月2日(日)

防府会場 7月22日(木)

県防府総合庁舎会議室

下関会場 7月27日(火)

海峡メッセ下関会議室

萩会場 8月4日(木)

県萩総合庁舎会議室

開催時間 (各会場共)

13時30分～16時

開催内容

情報提供

農地法及び参入に係る各種

支援事業等の情報提供

事例発表

防府会場、下関会場

農家が行う農業生産を支援

【小田建設(株)】

萩会場

特定法人貸付事業による

農業参入【飯森木材(株)】

情報交換・個別相談

全会場で開催。専門家が親

身に対応します。

定員 各会場50名

申込・問合せ先

県農業経営課

(☎0837(52)3375)

献血キャンペーン

〜思いやり いのちつながる 愛の献血〜

移動採血車による献血を行

います。血液の不足する夏

に、血液の安定的な確保を

図るため、皆さまの献血への

協力をお願いします。

日時 7月30日(金) 10時～

16時(休憩12時～13時15分)

場所 美祢市民会館ロビー

内容 献血、駄菓子のおま

み取り・かき氷の無料サー

ビス等

問合せ先 地域福祉課

(☎0837(52)5228)

あと1年(365日)!
地デジ化
すんでますか?

2011年7月24日までに
アナログテレビ放送は
終了します。

2011.7.
地デジ化
完了

デジサポ山回 TEL 083-963-4400
(平日9:00~21:00 土・日・祝9:00~18:00)
(総務省 山口県テレビ受信者支援センター)

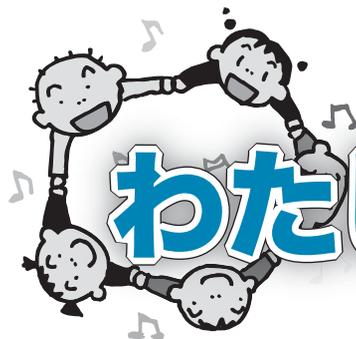
ますとうなぎのつかみ取り

秋吉台家族旅行村でますとうなぎのつかみ取りがあり、県内外から400人を超える多くの家族連れが参加しました。地元の特産品などが当てるお楽しみ抽選会に一喜一憂した後、施設内のジャブジャブ池にあゆみ、500匹、ます400匹、うなぎ100匹が放流され、子ども達は、ずぶ濡れになりながら魚を捕まえようと悪戦苦闘していました。そんな姿に保護者から熱い声援が飛んでいました。子ども達は、一足早い水浴びを楽しんでいました。

捕まえた魚は、施設内のバーベキュー広場で、焼いて食べていました。

表紙の説明





わたしの学校 ぼくの学校

クリーン活動

綾木小学校

毎週木曜日の集団登校時や、年2回の学校行事の際に、全校児童がクリーン活動に取り組んでいます。

この活動を通して、ゴミを落としてはいけないという規範意識を身につけると共に、自分たちが住んでいる地域を大切にしようとする心を育てています。

また、異年齢の子ども達が一緒に活動することで、協力することや互いに思いやることの大切さも学んでいます。

自然に恵まれ、心温かいこの地域に誇りをもち、子ども達が健やかに育つよう今後も見守っていきます。



「ふるさと大田のよさ」を体感

大田小学校

今年もふるさと大田のよさをしっかり体感します。JA山口美祢美東支所をはじめとして地域の方々の御協力を得て、生産体験学習を行います。5月の田植えから始まり、7月にかけてスイカやミニトマト、サツマイモの植え付けやカボチャ、小豆の種まきをします。校外学習では地域に出かけ、わくわくタイム(総合)で地域の方をお招きし、知恵や技術を学びます。

12月には「大田の昔と友達になろう」集会で、収穫された餅米を使つての餅つきや縄ない・輪飾りづくりも予定しており、皆楽しみにしています。



「カルッチャお☆美祢」演奏会

秋芳北中学校

6月7日本校体育館で、「カルッチャお☆美祢」主催による演奏会を行いました。

この演奏会には嘉万小・別府小の児童を招待し、一緒に演奏を聴きました。

生徒たちはすばらしい演奏に感動し、ピアノとバイオリンの音色に酔いしれました。ある生徒は「普段、経験することができない生の演奏の迫力や雰囲気」に感動した。」と感想を述べていました。

本物の音楽に触れる機会の少ない生徒たちには貴重な体験となったようです。



美祢市教育から発信します

子どもたちの学力の向上に力を入れています ～その②～

前回は、学力向上における本市教育の基本理念の1つである「学習意欲」を取り上げましたが、今回はもう1つの「確かな学力」についてです。

美祢市の子どもたちが「夢や希望」を持ち、それを実現するためには「確かな学力」は欠かせないものですが、小・中学校で子どもたちが付けなければならない学力とは何でしょうか。

まず、基礎的・基本的な知識が必要なことは言うまでもありません。進学のためだけでなく、社会人としての一般的な常識や教養を学校で保証することです。

次に重要なのは、「学び方を学ぶ」ということです。学校で児童・生徒は教科の内容だけでなく、様々な課題に直面します。そんなとき、どうしたら課題を解決できるかを学ぶのですが、本などの資料を読む、先生に聞く、仲間と相談する、そして、一人で考える等を体験する中で「学び方」を学びます。将来直面する様々な課題を乗り越える力も「確かな学力」として養っていきます。